

# 大阪府「省エネライフ促進事業」

おおさかエコアクション(環境家計簿)に参加して・土肥将嗣

昨年7月より今年3月まで、おおさかエコアクションの活動に吹田市民として参加しました。おおさかエコアクションは、大阪府の地球温暖化対策の一環として、環境家計簿を活用し環境に配慮したライフスタイルの実践による家庭からの二酸化炭素の排出抑制を図ることを目的とするもので、平成15年度(2003年度)は、吹田市を始めとして、7市が参加し、実施されました。環境家計簿の取り組みは、電気・ガスは必須で水道・灯油・ガソリンは自由選択です。吹田市の場合、記入期間は平成15年8月から12月までの5ヶ月間でした。

## 吹田市でのおおさかエコアクションの取り組み経過

### ●省エネリーダー養成講座の開催

環境に配慮したライフスタイルの実践方法や環境家計簿の記入方法などの指導・助言を通じたおおさかエコアクションの普及・啓発の担い手としての省エネリーダーの育成が行われました。私もこの講座に出席し、吹田市の省エネリーダーになりました。

### ●参加説明会の開催

おおさかエコアクション参加希望者に対して、地球温暖化の現状や環境に配慮したライフスタイルの実践方法、環境家計簿の記入方法の説明会が吹田市民会館、北千里公民館などで開催されました。

### ●情報交換会の開催

取り組みスタートから2ヶ月が経過した段階で、おおさかエコアクション(環境家計簿)に取り組んでから効果があったことや困っていることについて参加者同士で話し合い、情報交換を行うことにより、効果的な取り組みを継続することを目的に吹田市民会館で開催されました。

### ●取り組み報告会の開催

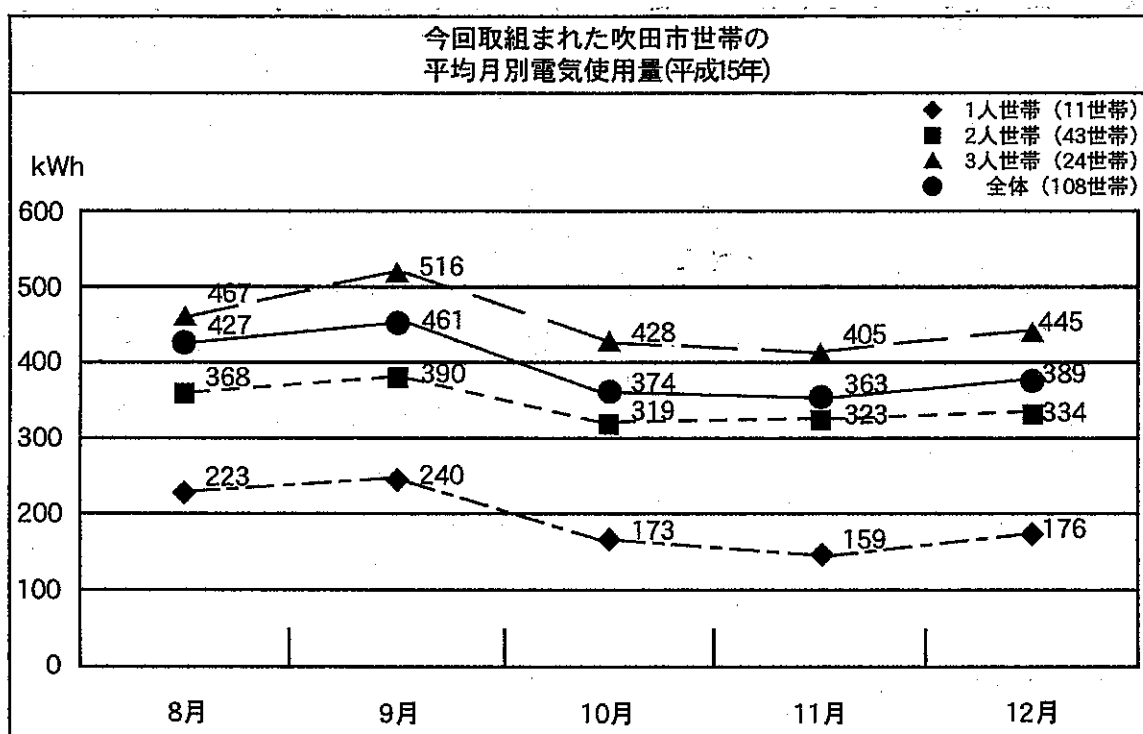
昨年8月から12月までの5ヶ月間の電気使用量・ガス使用量などが記入された環境家計簿は、取り組んだ各世帯から吹田市の地球環境課に今年1月に送付され、2月にNPO法人すいた市民環境会議のメンバーを中心にデータの集計・コメントの記入が行われ、3月23日、市民会館会議室でおおさかエコアクション取り組み結果報告が開催され、取り組んだ世帯の中から2世帯の事例発表がありました。

私も発表者に選ばれたので、私が取り組んだこと、例えば、電気使用量については、関西電力様のご協力で、3年間の電気使用量・料金を教えて頂き、3年間の電気使用量をグラフにして電気使用量の推移を分析し、電気機器類の使用法の改善資料にしたこと、又、簡易型電力量表示器「エコワット」を購入し、各家電製品の消費電力量や電気料金をチェックしたことをお話ししました。

なお、我が家の電気使用量・都市ガス使用量は吹田市の同じ世帯数の家庭の使用量と比較して、いずれも少なかったもので、内心ほっとしているところです。

7市の取り組み世帯数

吹田市	門真市	岸和田市	摂津市	河内長野市	和泉市	東大阪市	7市合計
137	116	110	156	219	26	249	1013



※

大阪府「省エネライフ促進事業」おおさかエコアクション～みんなで取組もう！環境家計簿～  
地球温暖化などの地球環境問題は、先進国の資源消費型のライフスタイルが大きな原因だといわれています。この問題に対処するためには、私達の普段の生活を、大量生産・大量消費・大量廃棄型から環境に配慮した資源循環型に変えていくことが大切です。

「おおさかエコアクション」は、環境家計簿を活用し、節電などの目標を立てて、電気使用量などを記録しながら環境に配慮したライフスタイルを実践するものです。

※環境家計簿とは、月1回、電気・都市ガスの使用量を、領収書などを見て記録していきます。CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) を減らし、環境に配慮したライフスタイルに変えることができます。地球温暖化防止の実効性ある手段といわれています。省エネルギーで家計の節約にもなります。

平成16年度は、16年7月から12月までの6ヶ月間行われます。